

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	2055
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2011	2	担当部課名	保健福祉部保健福祉総務課
			担当課長名	畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	社会福祉団体補助事業
財務会計上の事業名	社会福祉団体補助事業
事業の対象(誰(何)を)	赤十字奉仕団他2の社会福祉関係団体
事業の手段[どうする(させる)ことで]	補助金の交付
事業の目的[どのような結果を得るか]	赤十字奉仕団、更生保護女性会、愛の運動協議会(歳末助けあい運動)への助成を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市社会福祉事業補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		287		262		0		0	
内 訳	人件費(人・千円)	0.27人	2,268	0.29人	2,378	0.00人	0	0.00人	0	0.0%
	正職員	0.27人	2,268	0.29人	2,378	0.00人	0	0.00人	0	0.0%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	2,555		2,640		0		0		0.0%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C	2,555		2,640		0		0		0.0%

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
	D	成果指標 (1)	安定した団体活動					
成果指標 (2)								
活動指標 (1)		助成団体数	団体数	3	3	0		
活動指標 (2)								

分析項目	計 算 式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	851,667	880,000	0		0.0%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	活動内容が全市民的な福祉の向上等に寄与する団体であるが、今後団体育成方法等の再検討により補助を廃止
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
	H22年度事業廃止

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	2065
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2011	3	担当部課名	保健福祉部保健福祉総務課
			担当課長名	畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	社会福祉協議会補助事業
財務会計上の事業名	社会福祉協議会補助事業
事業の対象(誰(何)を)	池田市社会福祉協議会
事業の手段(どうする(させる)ことで)	補助金の交付
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域福祉活動の民間拠点としての役割を担う社会福祉協議会の組織基盤の充実と、子育て世代、高齢者、障がい者との交流等各種事業への支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市社会福祉協議会運営助成金等交付基準

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		106,943		112,317		88,899		86,405	
内訳	人件費(人・千円)	0.41人	3,444	0.18人	1,476	0.16人	1,280	0.16人	1,280	86.7%
	正職員	0.41人	3,444	0.18人	1,476	0.16人	1,280	0.16人	1,280	86.7%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	110,387		113,793		90,179		87,685		79.2%
財源	国・府支出金	7,718		15,437		15,437		15,437		100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C	102,669		98,356		74,742		72,248		76.0%

指標値	区分	内 容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
	D	成果指標 (1)						
成果指標 (2)								
活動指標 (1)		人件費・施設管理費・各事業の補助		6	6	5		
活動指標 (2)								

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	17,111,500	16,392,667	14,948,400		91.2%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	社協は地域福祉推進のため、民間事業者、または社会福祉法人では行いにくいサービスについて、社協が取り組みを進めるためにも助成を行っていく。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
	住民主体で地域福祉を推進するため、より一層の効率的な事業運営に努めている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
少子高齢化、虐待、社会的孤立、また経済的危機による離職者の増加等により、福祉課題が複雑化してきている。	行政で直接担うことが出来ない福祉サービスを実施している社協は、経費の削減など財政基盤の強化に努めているが、効率的な運営を進め福祉サービス充実のための支援が必要。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	2070
第3期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2011	5	担当部課名	保健福祉部保健福祉総務課
			担当課長名	畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	民生委員児童委員事務事業
財務会計上の事業名	民生委員児童委員事務事業
事業の対象(誰(何)を)	民生委員児童委員
事業の手段[どうする(させる)ことで]	活動費の助成
事業の目的[どのような結果を得るか]	民生委員児童委員活動の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	民生委員法、児童福祉法、池田市社会福祉事業補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		3,393		3,489	2,689		2,691	
内 訳	人件費(人・千円)	0.70人	5,880	0.16人	1,312	0.45人	3,600	0.45人	3,600	274.4%
	正職員	0.70人	5,880	0.16人	1,312	0.45人	3,600	0.45人	3,600	274.4%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		9,273		4,801		6,289		6,291	131.0%
財 源	国・府支出金		213		204		205		207	100.5%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		9,060		4,597		6,084		6,084	132.3%

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	生活問題や低所得者問題の解消						
	成果指標 (2)	高齢者や障がい者問題の解消						
	活動指標 (1)	院生委員児童委員数	人	176	176	175		177
	活動指標 (2)							

分析項目	計 算 式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	51,477	26,119	34,766		133.1%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民組織との連携が図られている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
民生委員業務の増加(見守り、安否確認など)、人間関係の希薄化に伴い、ニーズが多様化・長期化し、対応困難事例の増加など。	核家族化や少子・高齢化といった問題の深刻化する一方、民生委員として個人的・組織的な支援体制が必要不可欠になっている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
近年の社会情勢の変化から民生委員業務の増加・多様化、複雑化している。	民生委員業務の多様化、煩雑さから民生委員のなり手が少なくなっており、次世代の民生委員の確保が難しくなっている。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	2111
第3期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2011	6	担当部課名	保健福祉部保健福祉総務課
			担当課長名	畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	ホームレス自立支援事業
財務会計上の事業名	ホームレス自立支援事業
事業の対象(誰(何)を)	市内ホームレス
事業の手段[どうする(させる)ことで]	巡回相談等の実施
事業の目的[どのような結果を得るか]	大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会の設置に基づき、ホームレスの自立を支援する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成16年度~平成25年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法・ホームレスの自立支援に関する基本方針

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		308		18,104		0		
内 訳	人件費(人・千円)	0.09人	756	0.21人	1,722	0.22人	1,760	0.22人	1,760	102.2%
	正職員	0.09人	756	0.21人	1,722	0.22人	1,760	0.22人	1,760	102.2%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		1,064		19,826		1,760		1,760	8.9%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		1,064		19,826		1,760		1,760	8.9%

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	ホームレスの自立支援	人	9	3	1		
	成果指標 (2)	ホームレス緊急一時宿泊	泊			27		
	活動指標 (1)	自立に向けた巡回相談・指導	日	45	63	66		60
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	23,644	314,698	26,667		8.5%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由(担当課) 巡回相談により、医療機関受診、施設入所、年金受給等、自立に結びついている。
---	---	---

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
平成21年1月より豊能・三島ブロック内でホームレス緊急一時宿泊事業の実施を行う。	ホームレスから脱却し、社会復帰をめざして自立生活を営んでいる。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
経済状況の悪化による失業、住居の喪失等新たなホームレスが増加している。	ホームレス巡回相談等の継続による早期発見、支援実施。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2051	1	1	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課
				担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	生活の自立、母子、父子福祉の充実
第3期実施計画の事業名	福祉貸付事業
財務会計上の事業名	福祉貸付事業
事業の対象(誰(何)を)	低所得者世帯
事業の手段(どうする(させる)ことで)	生活つなぎ資金(25万円限度)、入学準備金(30万円限度)、交通遺児奨学資金(1人月額2千円を中学卒業まで)の貸付を行う。
事業の目的(どのような結果を得るか)	低所得者世帯の生活意欲の高揚と経済的自立を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		5,160		5,420		3,400		6,924	62.7%
内訳	人件費(人・千円)	0.37人	1,848	0.42人	2,562	0.38人	2,186	0.34人	1,880	85.3%
	正職員	0.17人	1,428	0.28人	2,296	0.24人	1,920	0.20人	1,600	83.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20人	420	0.14人	266	0.14人	266	0.14人	280	100.0%
	支出合計 A		7,008		7,982		5,586		8,804	70.0%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		4,243		5,058		4,574		6,600	90.4%
	一般財源 C		2,765		2,924		1,012		2,204	34.6%

指標値	区分	内 容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
	D	成果指標 (1)	生活つなぎ資金	件	17	18	13	
成果指標 (2)		高等学校入学準備金	件	4	4	2		
活動指標 (1)		貸付件数	件	21	22	15		
活動指標 (2)								

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	131,667	132,909	67,467		50.8%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	経済状況の悪化により生活つなぎ資金で自立生活を送られたり、高等学校入学準備金による教育及び子育て支援施策として効果がある。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
前年度と変化なし。	他の貸付制度等を活用できない低所得者には必要と思われる。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
社会情勢の悪化に伴い、生活保護や自己破産が増加。それに伴い滞納者も増えてきている。	未収金の回収に努めるとともに、債権整理が必要。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	2090
第3期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2051	1	2	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課
				担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	生活の自立、母子、父子福祉の充実
第3期実施計画の事業名	低所得者福祉給付事業
財務会計上の事業名	低所得者福祉給付事業
事業の対象(誰(何)を)	生活困窮者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	水洗便所改造資金を支給する。
事業の目的(どのような結果を得るか)	生活困窮者の生活向上
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	0	0	0	0	200	-		
内 訳	人件費(人・千円)	0.10人	840	0.50人	4,100	0.10人	800	0.10人	800	19.5%
	正職員	0.10人	840	0.50人	4,100	0.10人	800	0.10人	800	19.5%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		840	4,100	800	1,000	19.5%				
財 源	国・府支出金					-				
	受益者負担 B					-				
	その他財源					-				
	一般財源 C	840	4,100	800	1,000	19.5%				

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標	(1)	給付件数	件	0	0	0	
		(2)						
	活動指標	(1)						
		(2)						

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円					-
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由(担当課) 福祉施策が給付から自立支援へと変化。水洗便所改造資金のみ継続。
---	---	---

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
特になし	
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
	水洗便所改造資金給付金については、水洗化が100%に達していないため、事業は存続。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 2095
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2051	3	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課	
			担当課長名 畠 孝	

1 事務事業の概要

施策名	生活の自立、母子、父子福祉の充実
第3期実施計画の事業名	低所得者福祉の推進
財務会計上の事業名	生活保護給付事業
事業の対象(誰(何)を)	生活保護世帯
事業の手段[どうする(させる)ことで]	個室入院時の差額ベット代および空調機稼働費を扶助する。
事業の目的[どのような結果を得るか]	生活保護世帯に対する法外扶助
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		22	126	221	315	175.4%		
内 訳	人件費(人・千円)	0.08人	672	0.28人	2,296	0.29人	2,320	0.20人	1,600	101.0%
	正職員	0.08人	672	0.28人	2,296	0.29人	2,320	0.20人	1,600	101.0%
	再任用職員		0	0	0	0	-			
	非常勤職員		0	0	0	0	-			
	アルバイト		0	0	0	0	-			
支出合計 A		694	2,422	2,541	1,915	104.9%				
財 源	国・府支出金	20	112	197	255	175.9%				
	受益者負担 B					-				
	その他財源					-				
	一般財源 C	674	2,310	2,344	1,660	101.5%				

指標 値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	扶助が必要な者	世帯	3	21	27		
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	扶助実施者	世帯	3	21	27		
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	224,667	110,000	86,815		78.9%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	生活保護世帯の生活支援となっている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
特になし	空調機電気代負担が軽減された。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
空港防音対策の一環。	特になし。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	3061
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2051	3	2	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課
				担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	生活の自立、母子、父子福祉の充実
第3期実施計画の事業名	生活保護受給者自立支援事業
財務会計上の事業名	生活保護受給者自立支援事業
事業の対象(誰(何)を)	就労可能な生活保護受給者
事業の手段[どうする(させる)ことで]	就労支援専門員による就労相談、求職情報の提供およびハローワークとの連携による支援
事業の目的[どのような結果を得るか]	就労可能な被保護者に対し、自立のための支援を行なう。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		2,416		1,940		1,737		
内 訳	人件費(人・千円)	1.29人	5,796	1.50人	7,260	1.71人	7,580	1.70人	7,600	104.4%
	正職員	0.49人	4,116	0.70人	5,740	0.71人	5,680	0.70人	5,600	99.0%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.80人	1,680	0.80人	1,520	1.00人	1,900	1.00人	2,000	125.0%
	支出合計 A		8,212		9,200		9,317		9,463	101.3%
財 源	国・府支出金		2,416		1,940		1,737		1,863	89.5%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		5,796		7,260		7,580		7,600	104.4%

指標 値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	就労支援が必要な者	人	54	69	51		
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	就労支援実施者	人	54	69	51		
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	107,333	105,217	148,627		141.3%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	就労支援専門員とケースワーカー及びハローワークとの連携がスムーズにとれており、増収や就労に結びついている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
ニース・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	個人ではできない求職活動等、支援してもらい就労に結びついている。
社会情勢の悪化による失業、ニートなど若年層の未就労者の増加	これらを踏まえた懸案事項、問題点等 社会全体の求人が厳しく、特に高齢者の求人が少なく、就労に結びつけるのが難しくなった。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () 財務会計上の短縮番号 3090
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2072 担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課 担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	保健衛生の充実
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	災害見舞金給付事業
事業の対象(誰(何)を)	災害等の被災者、または被災者の遺族
事業の手段(どうする(させる)ことで)	被災者本人に見舞金、被災者の遺族に弔慰金を支給
事業の目的(どのような結果を得るか)	災害、交通事故、または犯罪行為により被害を受けた者、またはその遺族に対して災害見舞金、災害弔慰金の支給を行なう。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	400	2,350	1,900	380	80.9%			
内 訳	人件費(人・千円)	0.81人	6,804	0.12人	984	0.13人	1,040	0.13人	1,040	105.7%
	正職員	0.81人	6,804	0.12人	984	0.13人	1,040	0.13人	1,040	105.7%
	再任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A		7,204	3,334	2,940	1,420	88.2%				
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C	7,204	3,334	2,940	1,420	88.2%				

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	災害見舞金	件	4	20	15		
	成果指標 (2)	災害弔慰金	件	0	2	2		
	活動指標 (1)	支給件数	件	4	22	17		
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	1,801,000	151,545	172,941		114.1%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	被災者、または被災者の遺族への配慮として見舞金等の支給を行って行く。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
特になし	被災者からは感謝されている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
池田市世界に誇れる安全で安心なまちづくり条例制定(H22.3.31)	支給額の見直し。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 2066
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2011	4	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課	担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業
財務会計上の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市内を南北2地域にわけコミュニティソーシャルワーカーを設置し、地域住民、団体、グループの福祉活動を技術支援することにより、地域の福祉力の向上を図る。
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者、障がい者、子育て中の親等や制度に乗らない狭間の人々など要援護者の自立生活に向けての支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成17年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業(大阪府地域福祉・子育て支援交付金対象)

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	20,210	8,026	6,940	8,496	86.5%			
内 訳	人件費(人・千円)	0.41人	3,444	0.19人	1,558	0.16人	1,280	0.16人	1,280	82.2%
	正職員	0.41人	3,444	0.19人	1,558	0.16人	1,280	0.16人	1,280	82.2%
	再任用職員	0	0	0	0	-				
	非常勤職員	0	0	0	0	-				
	アルバイト	0	0	0	0	-				
支出合計 A		23,654	9,584	8,220	9,776	85.8%				
財 源	国・府支出金	20,206	8,026	6,940	8,496	86.5%				
	受益者負担 B					-				
	その他財源					-				
	一般財源 C	3,448	1,558	1,280	1,280	82.2%				

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	要援護者の自立生活支援	%	70	70	78		80
	成果指標 (2)	CSW実人数	人	5	2	2		2
	活動指標 (1)	CSWの活動件数	件	1,178	493	391		500
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	2,927	3,160	3,274		103.6%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	要支援者への自立支援促進及び地域福祉団体との連絡支援、活動助言等の支援体制の継続が必要。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
事業内容等は大きく変わっていないが、相談内容、対象が変わってきている。	ケースの多様化による、制度の狭間の要支援者の支援や、精神問題を抱えたケースの要支援者への支援につながった。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
本事業は、大阪府地域福祉・子育て支援交付金の対象事業であり、今後益々多様化する社会情勢からCSWのニーズは高まっており、各自治体でも積極的な配置をおこなっている。	現在2名のCSWが活動しているが、社協を拠点とした効率的な活動が出来るよう他関係機関との連携や連絡会等への参加を積極的に行う。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 9116
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2011	7	担当部課名 保健福祉部障害福祉課	
			担当課長名 福井 敏弘	

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	地域自殺対策事業
財務会計上の事業名	地域自殺対策事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	電話相談、窓靴相談、普及啓発活動等
事業の目的(どのような結果を得るか)	主として病気のために自殺念慮にいたっている方々を中心にサービス利用等を考え、孤独からの開放を目的とする。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成21年度~平成24年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	大阪府自殺対策緊急強化事業補助金交付要綱 実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)			1,210	2,128	2,128	175.9%		
内訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.14人	1,148	0.14人	1,120	0.14人	1,120	97.6%
	正職員		0	0.14人	1,148	0.14人	1,120	0.14人	1,120	97.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0	2,358	3,248	3,248	137.7%			
財源	国・府支出金			1,210	2,128	2,128	175.9%			
	受益者負担 B						-			
	その他財源						-			
	一般財源 C	0		1,148	1,120	1,120	97.6%			

指標値	区分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	利用者実人数			6	18		12
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	相談延件数			7	18		12
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円		164,000	62,222		37.9%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	順調にスタートしたところ
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
H21は10月~3月の半年間の実施であり、H22・23は通年で実施する。	普及啓発活動(ティッシュ配布)を行っており、市民の関心は高いように思われる。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
自殺予防に関しては、国・府も力を入れており、今後も重要な事業になると思われる。国・府と協力しながら、市としての責務を果たす必要がある。	今後各関係機関との連絡を強化していくことが重要である。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 2751
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2013	1	2	担当部課名 保健福祉部保健福祉総務課
				担当課長名 畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	保健福祉総合センター管理事業
財務会計上の事業名	保健福祉総合センター管理事業
事業の対象(誰(何)を)	保健福祉総合センター
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市民交流の場として施設の維持管理を行う。
事業の目的(どのような結果を得るか)	「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現をめざし、広く市民の地域交流の活用を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成21年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市保健福祉総合センター条例・池田市保健福祉総合センター条例施行規則

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	0	19,632	25,301	30,135	128.9%			
内 訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.76人	3,812	0.95人	5,100	0.95人	5,120	133.8%
	正職員	0	0.26人	2,132	0.45人	3,600	0.45人	3,600	168.9%	
	再任用職員	0	0.40人	1,440	0.30人	1,080	0.30人	1,080	75.0%	
	非常勤職員	0	0.10人	240	0.10人	230	0.10人	240	95.8%	
	アルバイト	0	0	0	0.10人	190	0.10人	200	-	
	支出合計 A	0	23,444	30,401	35,255	129.7%				
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		12,804	13,161	13,609	102.8%				
	その他財源									-
	一般財源 C	0	10,640	17,240	21,646	162.0%				

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	貸館利用者数	人		27,266	29,808		30,000
	成果指標 (2)	その他利用者数	人		34,941	38,787		38,000
D	活動指標 (1)	利用者合計数	人		62,207	68,595		68,000
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円		171	251		146.8%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%		54.6	43.3		-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	すべての市民が健やかで心豊かに生活できるよう、身近な保健福祉サービスを提供する拠点として、また地域交流の場として施設の維持管理を行う。
<input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
センター利用者に対するアンケート調査の実施、市民活動情報コーナーの設置を行った。	地域交流施設として、また保健福祉施策推進の中核施設として、保健、高齢、障がい、子育て、社協などそれぞれの利用者から大いに活用されている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
地域交流、地域福祉の基幹施設として、今後もサービス提供の拠点としての活用の継続と、より多くの利用が望まれる。	地域交流センターとして、より多くの市民の利用が図れるよう、市民に向けたセンターのPRを行う。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input checked="" type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2011	1	担当部課名	保健福祉部保健福祉総務課
			担当課長名	畠 孝

1 事務事業の概要

施策名	福祉社会の実現
第3期実施計画の事業名	総合福祉施策推進事業
財務会計上の事業名	総合福祉施策推進事業(委員報酬事業)
事業の対象(誰(何)を)	市民、事業者、市(行政)
事業の手段[どうする(させる)ことで]	審議会の開催
事業の目的[どのような結果を得るか]	福祉施策推進のため、総合福祉条例に基づく審議会を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成10年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市総合福祉条例第10条、池田市総合福祉推進審議会規則

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	0	100	108	249	108.0%			
内 訳	人件費(人・千円)	0.41人	3,444	0.13人	1,066	0.15人	1,200	0.15人	1,200	112.6%
	正職員	0.41人	3,444	0.13人	1,066	0.15人	1,200	0.15人	1,200	112.6%
	再任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	支出合計 A	3,444	1,166	1,308	1,449	112.2%				
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C	3,444	1,166	1,308	1,449	112.2%				

指標値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H22)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)	施策の総合化・一元化	%	0	70	70		80
	成果指標 (2)	市、市民、事業者の連携と役割分担	%	0	10	10		30
	活動指標 (1)	開催数	回	0	1	1		1
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	0	1,166,000	1,308,000		112.2%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	今後とも、福祉施策に関する施策を推進する体制整備のため継続する
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
特になし	当該年度の福祉計画、事業内容結果をふまえての今後の積極的参加が必要
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
新たな福祉施策等を重点的に協議審議を行う	行政提案、委員承認型から関係機関・団体との連携提案型への移行